

(令和4) 年度

児童館事業年間活動報告書

(京都市向島南) 児童館

	活動名	実施回数	参加人数										合計	内 容	成果と課題
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア					
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人			
子ども 育 成	(2)遊びの教室活動	293	0	820	12197	201	1064	827	580	12	3	50	15754 0	みんな遊び 将棋 けん玉 オセロ レゴ ボードゲーム 百人一首 折り紙 クラフト カプラ つみ木 サッカー ドッジボール ストリートバスケット 縄跳び 一輪車 など	地域に開かれた児童館となるよう学童クラブ所属児童以外の参加を広げようとしている。
	(3)行事活動	54	0	113	2015	10	156	0	0	3	0	0	2297	エコとクリーンの日 防災と安全の日 放課後NPOアフタースクール連携企画 他	学童クラブ所属児童以外の参加を広げ地域に開かれた児童館となるようにしている。
	(4)クラブ活動	148	0	66	1163	0	81	4	0	0	0	0	1314	クラフト教室 百人一首クラブ 将棋教室クラブ けん玉クラブ 書道教室などをしている。	検定の実施や交流会・大会に参加するなど明確な目標を設定している。今年度目標となる交流、大会等が行えなかった分活動に幅を持たせきれなかった。
	(5)地域間交流促進活動	9	2	28	35	4	5	0	2	0	0	0	76	伏見こどもまつり 五色百人一首京都府大会 児童館百人一首交流会 子ども将棋交流大会参加 淀児童館オンライン交流会	将棋交流大会オンライン実施に参加。将棋にしる百人一首にしる、こういった大会の本選等は選抜で引率等に制限がかかっていたので保護者に呼び掛けての本選参加等となった。
	(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2	児童館活動・学童クラブ活動の中で常にノーマライゼーション(インクルージョン)の意識醸成に取り組んできている。ユニバーサルデザインへの参加による意識作りを行う。近年障害児童の入部がなく、	毎年ユニバーサルデザインの応募にも積極的に取り組む。今年度育成児童等の入部がなくその観点からの活動はないがそれぞれの課題を持つ児童への働きかけ、関係づくりに力を注いできた。ユニバーサルデザインへの参加
	(7)思春期児童の活動支援	222	0	0	0	7	0	827	0	0	0	0	834	ストリートバスケット 将棋 ボードゲーム 中学生クラブ 中学生と赤ちゃん交流事業など(学校との確認で試験期間中は利用方法を「勉強場所の提供」に留める)	今年度バスケボールを増設したことであつて中学生の利用が増えている。また部活前、終了後に活用する中学生が多く、その友人も誘われて利用することが増えているので自由利用は広がりがつつある。中学生赤ちゃんについてはコロナ感染予防のため実施せず
	合 計	727	0	1027	15411	222	1307	1658	582	15	3	50	20275		
機 能	(9)地域を知る活動	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	とんど(向島南小学校PTA行事に協賛 学区社協の活動を支援・会場の提供)	子どもに地域の歴史を伝え、子どもが自分の育つ地域の歴史に誇りが持てるよう保護者とともに学ぶ機会とする。とんどは実施されることになったので日曜日という事もあり参加の呼びかけ、グッズ提供等を行う。また
	(10)移動児童館活動	3	22	0	0	0	0	0	22	0	0		44	いっしょにあそぼう向島版(向島地域児童館・保育園合同取組)企画としては中止 子育ておでかけ隊実施する	会場確保と施設間連携にむけての課題整理と準備が必要である。
	合 計	4	25	0	0	0	0	0	14	0	0	16	59		
子ども育成機能 合 計		805	79	263	22602	259	3306	2460	617	0	0	80	29666		

*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。
 推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。
 指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。